

令和 6 年度秋田県公立高等学校入学者選抜について

学校名 秋田北高等学校

令和 5 年 9 月 25 日 午後 5 時現在

	学 科	募 集 定 員	1 次募集							2 次募集			
			特 色 選 拔 募 集 人 員	一 般 選 拔 募 集 人 員	特 色 選 拔 志 願 者 數	一 般 選 拔 志 願 者 數	總 志 願 者 數	特 色 選 拔 志 願 倍 率	總 志 願 倍 率	合 格 者 數	募 集 人 數	志 願 者 數	志 願 倍 率
全 日 制	本校	普通科	228	28	200								
		合 計	228	28	200								

※ 一般選抜志願者数は特色選抜を併願している者を除く。

総志願者数は特色選抜志願者数と一般選抜(併願を除く)志願者数の計とする。

合格者発表日時

1 次募集 令和6年3月13日(水) 午後4時
2 次募集 令和6年3月22日(金) 午後4時

※ 1 時間後を目処にHPでも合格者の受検番号を公開する。

求める生徒像及び選抜方法等

全日制課程

秋田北高等学校	募集定員	普通科（228名）									
求める生徒像											
<p>本校は、「自求真善美」の校訓の下、広い視野をもち、社会の変化に柔軟に対応できる力を身に付けるとともに、知性、品性、感性に優れた、心身共に健康な人間を育成することを教育目標としている。また、自ら考え、実践し、さらなる向上を目指す生徒の育成を図っている。</p> <p>以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主体的に学び続ける意欲をもち、探究心、向上心のある生徒。 2 国や地域に愛着をもち、よりよい社会の形成に向けて、リーダーとして活躍できる生徒。 3 グローバルな視点から課題を見出し、その解決に向けて他と協働して取り組むことができる生徒。 											
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他											
特色選抜		募集人員 28名									
<p>出願の条件</p> <p>学業・人物ともに優秀で、次の1、2のいずれかに当てはまる生徒の出願を認める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体育的活動（部活動や学校外団体等）において優れた技能を有し、入学後も継続して部活動に参加し、活躍することが期待できる生徒。 「優れた技能」とは、次の(1)、(2)のいずれかの要件を満たす場合とする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 全県規模以上の大会に選手として試合に出場し、原則として団体戦4位以上、又は個人戦8位以上の成績を収めた生徒。 (2) 各競技団体から強化指定選手等として認められた生徒。 2 文化的活動（部活動や学校外団体等）において、原則として東北大会（コンクール・コンテスト等）出場以上の実績を有し、入学後も継続して部活動に参加し活躍することが期待できる生徒。 											
配点（合計 550点）											
1 学力検査	250点	（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）									
2 調査書	100点										
3 面接	100点										
4 活動報告書	100点										
<p>面接の形態等</p> <p>集団面接及び個人面接を実施する。</p>											
<p>選抜方法</p> <p>高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づき、総合的に判断して選抜する。</p>											
<p>その他（活動報告書に対する指示等）</p> <p>活動報告書「2 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の「その他」の欄には、入学後に入部を希望する部活動において、自分が最も得意とするプレーや技能の内容を具体的に記入すること。（70字程度）</p>											
一般選抜		募集人員 200名									
<p>配点</p> <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>500点</td> <td>（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>A～C</td> <td>の段階別評価とする。</td> </tr> </table>			1 学力検査	500点	（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）	2 調査書	195点		3 面接	A～C	の段階別評価とする。
1 学力検査	500点	（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）									
2 調査書	195点										
3 面接	A～C	の段階別評価とする。									
<p>面接の形態等</p> <p>集団面接を実施する。特色選抜を併願している場合は、特色選抜の集団面接をもって一般選抜の面接に代える。</p>											
<p>選抜方法</p> <p>高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して面接する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。 											